

機能要件対応一覧表

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

記入欄:『○』:標準機能として現時点で対応可能で追加費用不要、『△』:標準機能として対応可能予定で追加費用不要、『△』…オプション/カスタマイズで対応できる、『□』…代替案で対応する、『×』…対応できない

※重要度が「必須」の項目について、一つでも要求を満たさない場合(記入欄が「×」)は失格とする。 ※記入欄が「□」の場合、必ず備考欄に具体的な実現方法を記載すること。

※重要度が「推奨」の項目については、要求を満たさなくてもよい(記入欄が「×」でもよい)が、対応するとした場合(記入欄が「○」「△」「□」)は提案費用内で必ず実現すること。

項目	詳細	詳細	重要度	記入欄	備考	
1. CMS(コンテンツ・マネージメント・システム)要件						
システム全般	システム全般	1 セキュリティ対策、改ざん防止を考慮し、一般にソースが開示されたオープンソースCMSではないこと。	必須			
		2 静的HTMLにより構成される仕組みであること。すなわち、CMSサーバで生成されたhtmlファイルを設定時もしくは任意のタイミングでWebサーバにアップロードする仕組みであること。	必須			
		3 CMSサーバの停止により、Webサーバの公開に影響がないこと。	必須			
		4 職員端末に特別なアプリケーションなどをインストールすることなく、ウェブブラウザから利用できること。	必須			
		5 万が一ホームページにアクセス集中し、ホームページが閲覧しづらい状況となってもCMSへのログイン・更新及びホームページへのアップロードには影響がないこと	必須			
		6 利用者ライセンスは無制限で提供すること。利用者数、ページ数等で費用が変わらないこと。	必須			
		7 UTF-8の文字コードに対応すること。	必須			
管理機能	一般	8 管理者は利用者に対して管理者からのお知らせを掲載できること。	必須			
		9 利用者は管理者からのお知らせをログイン前に確認でき、ログイン後も同じ内容を確認できること。	推奨			
		10 災害時等を想定したテキスト主体のページに切り替えられること。	必須			
		11 管理者のみがログインでき、作成者・承認者はログインができないメンテナンスモードがあること。	推奨			
		ユーザ設定	12 ユーザIDとパスワードによりシステムへのログイン認証が可能であること。	必須		
	13 ユーザIDを組織(部・課・係等)で割り当てることを想定して、同じユーザIDで同時ログインできること。		必須			
	14 パスワードの難易度(英数字、英数字+記号)とパスワードの最小桁数をシステムで設定できること。(例: 難易度を英数字+記号、最小桁数を8とした場合、英数字だけのパスワードや、8桁以下のパスワードに変更できないこと。)		必須			
	15 パスワードの有効期限を設定できること。有効にする場合は有効日数をシステムで設定できること。		推奨			
	16 パスワードの有効期限切れの警告を出せること。何日前から警告を出すかシステムで設定ができ、その日数になったらログイン後に警告が表示され、担当者自身でパスワードを変更できること。		推奨			
	17 パスワード変更時、直近で使用したものにできない設定ができること。その際何世代前まで変更できないようにするシステムで設定ができること。		推奨			
	18 連続してログインに失敗した場合、一定時間ログインできなくなること。		推奨			
	19 上記機能の使用有無、ログインエラー回数、アカウントロックを解除する時間を指定できること。		推奨			
	20 システム全体の権限を持つ管理者用のIDを設定できること。そのIDを利用することで承認ルートによらない作業が可能であること。		必須			
	21 ページ作成を行う作成者用のID、ページ承認を行う承認者用IDを設定できること。		必須			
	22 権限の割り振りにより、ページ作成や編集だけできるユーザ、ページ作成や編集はできず承認だけできるユーザ、ページ作成や編集と承認ができるユーザをそれぞれのユーザごとに指定ができること。		推奨			
	23 管理者は登録済のユーザ情報をCSVなどでダウンロードできること。また適宜修正を加え(ユーザ情報の追加・変更・削除)、アップロードすることで一括で反映できること。		必須			
	ログ・履歴管理		24 管理者はシステムの操作ログを期間を指定してCSVなどでダウンロード可能であること。	必須		
			25 任意のページに対して行われた作業履歴を、一覧で確認できること。	必須		
			26 ページ単位で更新履歴を保持し、作成者が過去の状態に戻すことが可能なこと。	必須		
	組織変更		27 ページ下部に表示するお問い合わせ先の情報はシステムで一元管理されており、修正することですべての該当箇所に反映されること。	必須		
			28 上記は任意の日付を指定して予約できること。 例: 4月1日に自動的に新しい問い合わせ先に変更	必須		
			29 ページ所有者(グループ)の変更を、一括で行うことが可能なこと。	必須		
		30 ページ所有者(グループ)の変更を、任意の条件(ページタイトル、所有者、公開状態等)で絞り込み、一括で行うことが可能なこと。	必須			
31 上記は任意の日付を指定して予約できること。 例: 4月1日に自動的にページ所有者が変更される		必須				
ワークフロー	承認ルート	32 作成者から承認者への3段階以上の承認ルートが作成できること。	必須			
		33 管理の対象ごとに異なった承認ルートを設定できること。	必須			
		34 最大5段階承認が行えること。	推奨			
		35 管理者が必要に応じて承認フローの変更を容易にできること。	必須			
		36 承認者不要の承認ルートを作成でき、ページ作成するだけで承認済になること。(例えば防災関連部署が緊急情報ページ作成時に利用することを想定。)	必須			
		37 承認者が不在の時、管理者が代理承認などの手段によってコンテンツを公開することができること。	必須			
		38 通常承認フローで申請中のページに対して、次承認者不在などで承認待ちになっているページを、さらに上位の承認者が承認できること。(引き上げ承認)	推奨			
		39 上位の承認者は引き上げ承認の候補ページを一覧で確認でき、一覧から選択することで引き上げ承認ができること。	推奨			
		40 申請、承認などの各アクション後に該当者にメール送信できること。	必須			
		41 上記について、どのアクション後にメール送信するか選択できること。	推奨			
		42 ワークフロー処理時に、メールを送信するかしないかを都度選択できること。	推奨			

機能要件対応一覧表

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

記入欄:『○』:標準機能として現時点で対応可能で追加費用不要、『△』:標準機能として対応可能で追加費用不要、『△』…オプション/カスタマイズで対応できる、『□』…代替案で対応する、『×』…対応できない

※重要度が「必須」の項目について、一つでも要求を満たさない場合(記入欄が「×」)は失格とする。 ※記入欄が「□」の場合、必ず備考欄に具体的な実現方法を記載すること。

※重要度が「推奨」の項目については、要求を満たさなくてもよい(記入欄が「×」でもよい)が、対応するとした場合(記入欄が「○」「△」「□」)は提案費用内で必ず実現すること。

項目	詳細	詳細	重要度	記入欄	備考	
作成・編集作業	43	作成途中にコンテンツを保存でき、再ログイン後に途中段階から再開できること。	必須			
	44	自身が管理している作成中のページや承認依頼中のページを一覧で表示できること。	必須			
	45	作成中のページ一覧において、承認者により差し戻しされたページかどうかを判別できること。	推奨			
	46	承認者は自身が承認すべきページを一覧で確認できること。	必須			
	47	上記について、未公開のページなのか、公開済みページの修正なのか判別できること。	推奨			
	48	自身が管理している公開開始間近のページ(承認済ページ)や公開終了間近のページを一覧で表示できること。	推奨			
	49	承認依頼中のページを作成者自らがキャンセルし、内容を再編集できること。	必須			
	50	作成中は他の利用者が同一のページを編集できないよう自動ロックすること。	必須			
	51	上記について、他の利用者が同一ページを編集しようとした場合に、作成者名と編集作業中であることをメッセージとして表示できること。	推奨			
	承認作業	52	承認者による差し戻しができ、差し戻し時にはコメントを付記できること。	必須		
		53	申請、承認などのアクションごとに、コメント入力を必須にするかどうかをシステムにて設定できること。	推奨		
		54	内容確認のため、ページのプレビューが可能であること(本ページからのリンク先ページも目視確認ができること)。	必須		
		55	公開済ページの更新時に、変更前と変更後を比較表示でき、変更箇所が着色表示などで明確になることで承認者が変更箇所を手間なく確認できること。	必須		
		56	上記について、過去の任意の改訂履歴を選択して比較表示できること。	必須		
		57	承認状況を、ページ作成者が確認できること。	推奨		
		58	管理者は複数のページを一括して承認できること。	必須		
		編集機能	全般	59	オンラインマニュアルを参照できること。	必須
	60			運用方法や気を付ける点などをCMS内で記録できるエリアを設けることができること。また、記録した内容は他ユーザーから閲覧できないこと。 例:「3月1日に○○イベントのページを修正すること」等自分や引継ぎのメモとして活用することを想定。	推奨	
61	CMSの操作・ページ作成にソースの編集を一切必要としないこと。			必須		
62	サイトマップ、パンくずリストを自動生成すること。			必須		
63	同階層のページへのリンクをページ所定位置に自動表示すること。			必須		
64	カテゴリページには配下のリンクを一覧表示できること。			必須		
65	管理者によって許可された範囲で、作成者は自由に階層作成(カテゴリページ作成)できること。			推奨		
66	カテゴリページに表示されるリンクの順番を管理者でなくても変更できること。			必須		
67	カテゴリページに表示されるリンクを分類するために、見出しを自由に追加することができること。			必須		
68	カテゴリページに表示されるリンク先ページの概要説明を、リンクの下に表示できること。なお概要説明はリンク先ページで設定できること。			推奨		
69	同じページを異なるカテゴリの2箇所に配置したい場合、1ページを作ってもう一箇所には内容を同期したミラーページを作る機能があること。			推奨		
70	検索対策等でミラーページの実体を作りたくない場合、ダイレクトリンクをページのようにCMS内に配置することができること。			必須		
71	ページステータスが公開中になるまで、他グループからの内容の閲覧を制限する機能があること。			推奨		
テンプレート	72			テンプレートを利用したページ作成が可能であること。	必須	
	73	担当課ごとに利用できるテンプレートを制限できること。	推奨			
	74	カテゴリごと利用できるテンプレートを制限できること。	推奨			
	75	管理可能なテンプレート数に上限がないこと。	必須			
	76	テンプレートの項目は文字だけでなく、フルダウン・ラジオボタンなどが入力項目ごとに設定でき極力作成者の負担を軽減すること。	必須			
	77	テンプレートの項目には「必須」を設けることができ、「必須」項目については入力できないと登録できない仕様が設定可能なこと。 例: イベントテンプレートの日・時間・場所・事前申し込みの有無・費用を必須項目とするなど。	推奨			
	78	テンプレートには項目が設定でき、それぞれの項目でバリデーションチェックを行なうこと。 例: 施設案内テンプレートで「電話番号は2桁-4桁-4桁の半角数字」など項目ごとにチェックを行い正しい入力であった場合エラーが表示され登録できないこと。	推奨			
CMS内検索機能	79	検索対象をコンテンツ状態(「作成中」「公開中」「公開終了」等)で検索できること。他の検索条件と組み合わせで検索できること。	必須			
	80	キーワードにて全文検索できること。他の検索条件と組み合わせで検索できること。	必須			
	81	ページタイトルを検索対象としてキーワード検索できること。他の検索条件と組み合わせで検索できること。	必須			
	82	作成者(課・係)で検索ができること。他の検索条件と組み合わせで検索できること。	必須			
	83	使用しているテンプレートで絞り込んで検索できること。他の検索条件と組み合わせで検索できること。	推奨			
	84	最終更新日の「日付範囲」や「○日経過」という条件で検索できること。他の検索条件と組み合わせで検索できること。 例: 3月1日から3月31日までに更新されたページ一覧を表示。 例: 最終更新日から1年以上たったページ一覧表示。	必須			

機能要件対応一覧表

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

記入欄:『○』:標準機能として現時点で対応可能で追加費用不要、『△』:標準機能として対応可能予定で追加費用不要、『△』…オプション/カスタマイズで対応できる、『□』…代替案で対応する、『×』…対応できない
 ※重要度が『必須』の項目について、一つでも要求を満たさない場合(記入欄が『×』)は失格とする。 ※記入欄が『□』の場合、必ず備考欄に具体的な実現方法を記載すること。

※重要度が『推奨』の項目については、要求を満たさなくてもよい(記入欄が『×』でもよい)が、対応するとした場合(記入欄が『○』『△』『□』)は提案費用内で必ず実現すること。

項目	詳細	詳細	重要度	記入欄	備考
		検索結果一覧には最低限「タイトル」「作成者」「状態(作成中・公開・公開終了など)」「公開期間」「最終更新日」が表示されること。	必須		
		検索結果一覧では上記項目を選んで、その項目でソートができること。	推奨		
		検索結果一覧に表示する項目を、CMS利用者ごとに表示・非表示の設定ができること。	推奨		
		管理者は検索結果一覧に表示されている情報(ページタイトル、階層構造、公開状態等)をCSVなどでダウンロードできること。	必須		
		上記について管理者以外でもできること。	推奨		
コンテンツ作成		ページデザインはスタイルシートで管理され、作成者がデザインを意識することなくページ作成ができること。	必須		
		title属性(ページタイトル)は必須入力として簡単な操作で入力できること。また、そのタイトルが自動的に本文の見出し(H1属性)として設定されること。	推奨		
		ページ作成者が、HTML言語を意識することなく、一般的なワープロソフトに近い操作性により、コンテンツを編集できること(ツールバーがWordと同じようなボタンで構成されていること)。	必須		
		入力画面で、必須項目が未記入であった場合、警告が表示されること。	必須		
		イベントなどの日にち等の入力はカレンダーから選択するほか、直接入力することもできること。	必須		
		既定項目については、プルダウンやチェックボックス等で選択できること。	必須		
		HTMLの知識がない職員でも、簡単な操作で表が作成できること。また、エクセルで作成した表をコピーしてCMS上で貼り付けて表が作成できること。	必須		
		エクセルから作成した表について、CMS上で行・列の追加削除等編集できること。	推奨		
		ホームページの横幅を超える表をエクセルから貼り付けた際、ホームページの横幅に自動的に収まること。	推奨		
		Microsoft Word・Excelとの互換性を持ち、入力一般、及び表の作成の際にはコピーアンドペーストが可能であること。また、その際不要なタグは削除できる機能を有すること。	必須		
		HTMLソースの直接編集が可能であること。	必須		
		管理者のみHTMLソースの直接編集ができるようシステムで設定ができること。	推奨		
		公開前のコンテンツを公開時と同じ状態でサイト全体をプレビュー表示できること。また、プレビュー画面からリンクをクリックすることでリンク先に遷移できること。	必須		
		CMS内で、公開イメージの箇所のみを印刷可能であること。(印刷時、CMS操作画面が印刷されないこと。)	必須		
		コンテンツをコピーし、編集するなど、転用が可能であること。	必須		
		作成したコンテンツの保存・削除が可能であること。	必須		
		ゴミ箱機能を備え、削除を行っても決められた期間、完全削除されないこと。	必須		
		検索エンジン対策用のキーワードを設定できること。	必須		
		ページ下部に簡易アンケート(よく分かった。探しやすかった。等の選択形式)を設置することができること。	必須		
		使用が好まれない単語を含んでしまった場合、管理者が用意する辞書を元に変換する機能があること。(例:「子供」→「子ども」)	必須		
		自動変換する単語辞書と、使用に関して注意喚起する単語辞書を分けて登録できること。	推奨		
		上記について、運用開始後も管理者がメンテナンス(追加・変更・削除)できること。	必須		
		外国語のページが作成できること。	必須		
アクセシビリティ		HTML言語を意識することなく、h属性(見出し)を付けることができること。また見出し順序のチェックが行われること。	必須		
		HTML言語を意識することなく、alt属性(代替テキスト)を付けることができること。またalt入力のチェックが行われ、未入力の場合は画像を表示できないこと。	必須		
		HTML言語を意識することなく、表の見出しやキャプションの設定を簡単に設定できること。	必須		
		表の幅はピクセル指定等固定長ではなく、パーセント指定のみ設定できること。	必須		
		Microsoft Word・ExcelからCtrl+C→Ctrl+Vの操作でテキストをコピーアンドペーストした場合でも、自動的に不要なタグを削除できる機能を有すること。	必須		
		全角英数字を半角英数字に自動置き換えできること。	必須		
		半角カナを全角カナに自動置き換えできること。	必須		
		機種依存文字を自動置き換え、もしくは警告表示可能であること。	必須		
		機種依存文字及び置き換え文字について、自治体ホームページで一般的な内容で提案及び初期設定すること。	推奨		
		上記について、運用開始後も管理者がメンテナンス(追加・変更・削除)できること。	推奨		
		日付と時間表記等をルールに従い、自動置き換えもしくは警告表示できること。(例: 2015/4/1→2015年4月1日、(月)→(月曜日)、13:30→午後1時30分)	必須		
		全角スペースは自動削除もしくは半角スペースに変換できること。	推奨		
		アクセシビリティチェックは、チェックボタンのクリック等1回の操作で集約してエラー及び警告一覧が表示されること。	必須		
		エラーおよび警告の内容を可視的に特定することができること。(どの見出しでエラーが出ているのか、プレビュー状態で確認することができること)	必須		
		エラーがある状態のまま申請できないこと。	必須		
公開設定		ページ作成時にURLを任意に設定できること。設定しない場合はシステムが自動で割り振ること。	必須		

機能要件対応一覧表

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

記入欄:『○』:標準機能として現時点で対応可能で追加費用不要、『△』:標準機能として対応可能予定で追加費用不要、『△』…オプション/カスタマイズで対応できる、『□』…代替案で対応する、『×』…対応できない
 ※重要度が『必須』の項目について、一つでも要求を満たさない場合(記入欄が『×』)は失格とする。 ※記入欄が『□』の場合、必ず備考欄に具体的な実現方法を記載すること。

※重要度が『推奨』の項目については、要求を満たさなくてもよい(記入欄が『×』でもよい)が、対応するとした場合(記入欄が『○』『△』『□』)は提案費用内で必ず実現すること。

項目	詳細	詳細	重要度	記入欄	備考
		129 ページタイトルにサイト名を併記して表示できること。	必須		
		130 コンテンツの公開・終了期間の設定が可能であること。	必須		
		131 公開期間を「無期限」とする設定が容易にできること。	必須		
		132 公開期間が終了したHTMLや使用した関連ファイル等は、Webサーバから自動的に削除されること。	必須		
		133 公開期間が終了したページは、CMSサーバには非公開状態として保存され再利用できること。	必須		
		134 CMS上のページを削除した場合、ページ内で利用されている画像や添付ファイルも個別で削除することなく自動的に削除されること。(ただし、他のページで共有利用している画像や添付ファイルは除く。)	推奨		
		135 公開されていないページをリンク設定ができるが、そのリンク先ページが公開されるまでは、リンクが表示されないこと。	必須		
		136 リンク先が公開された場合、自動的にリンクが表示されること。	必須		
		137 管理者はコンテンツの即時公開が可能であること。	必須		
		138 管理者は一部ユーザに対して、コンテンツを即時公開する権限を付与可能であること。権限を付与されたユーザは、自身に権限のあるページのみ即時公開できること。	推奨		
		139 任意のページを、日時指定して公開できること。	必須		
		140 即時公開をした際は、更新に関連するページのみ生成が行われること。また、ページの登録から5分以内に公開できること。	必須		
		141 公開中のコンテンツを修正し、上書きの日時を指定する機能があること。 例:2月1日に公開中ページを修正し、修正した内容を3月1日に公開(2月中は元の内容で公開)	必須		
画像		142 画像を簡単な操作で配置できること。また、同一ページ内に掲載数の制限なく複数配置できること。	必須		
		143 CMSにて画像のリサイズが可能であること。	必須		
		144 CMSにて画像のトリミングが可能であること。	推奨		
		145 英数字以外のファイル名を登録できない、または警告すること。	必須		
		146 画像ファイルを削除する際には、他ページで利用されている画像の場合には削除は行えず、警告が出ること。	必須		
		147 画像ファイルがどのページで利用されているか確認ができること。	推奨		
		148 画像にリンクを設定することができること。	必須		
		149 定められた大きさ以上の画像を登録する場合、自動リサイズされること。	必須		
		150 登録できる画像のファイル種別(JPEG、GIF、PNGのみ等)を制限できること。	必須		
動画		151 HTMLソースを編集することなく、簡易的な操作によってページ内に動画・音声ファイル添付できること。	必須		
		152 YouTube用テンプレート等を使用し、動画閲覧ページが作成可能であること。	推奨		
イベント情報		153 イベントカレンダーを作成できること。	必須		
		154 イベントカレンダーを分類(例:施設、対象者等)で絞り込んで表示できること。	必須		
		155 イベントページに画像データ、添付ファイル、地図(Google map等)を配置できること。	推奨		
		156 イベントページを作成することでイベントカレンダーに自動登録されること。	推奨		
		157 イベント開催日は複数日指定や期間指定ができ、イベントカレンダーに自動的に反映されること。	推奨		
		158 イベントの申込締切日を入力することで、イベントカレンダーに締切間近のイベントとして自動的に表示できること。	推奨		
		159 イベントの募集締切設定をすることで、イベントカレンダーに募集終了として表示できること。	推奨		
リンク管理		160 内部・外部リンクを設定できること。	必須		
		161 内部リンクはサイトツリーから選択するなど、アドレス入力やファイル名指定の必要がなく設定できること。	必須		
		162 CMS内で作成中・承認中のページにリンクを貼ることができること。リンクを貼る方法はリストやプレビューから選択する方式であること。	必須		
		163 ページ公開時にリンク先が作成中・承認中である場合にはリンクが表示されないこと。またリンク先が非公開になった場合、リンクが自動消去されること。	必須		
		164 内部リンクはシステムが自動的に管理し、リンク先ページが非公開時、ページ削除時、カテゴリ移動時にリンク切れを発生させないこと。	必須		
		165 外部リンクチェックを自動で行い、リンク切れがあった場合は一覧が管理者にメールされること。	必須		
		166 該当ページにリンク設定をしているページ一覧を確認できること。(被リンク一覧表示)	必須		
		167 外部へリンクされる場合、(外部リンク)などの文言が自動的に設定されること。	必須		
		168 リンクのテキストに適切ではない可能性のあるテキスト(「ここをクリック」など)が含まれていないかチェックできること。	推奨		
ファイル管理		169 ページファイル名は半角英数字以外のファイル名を登録できないこと。	必須		
		170 添付ファイルを掲載する際は、ファイルの種類(アイコン)とファイル容量が自動的に表示されること。	必須		
		171 ページにPDF等の各種ファイル(Word、Excel、PDFは必須)が添付できること。	必須		

機能要件対応一覧表

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

記入欄:『○』:標準機能として現時点で対応可能で追加費用不要、『△』:標準機能と対応可能で追加費用不要、『△』…オプション/カスタマイズで対応できる、『□』…代替案で対応する、『×』…対応できない

※重要度が「必須」の項目について、一つでも要求を満たさない場合(記入欄が「×」)は失格とする。 ※記入欄が「□」の場合、必ず備考欄に具体的な実現方法を記載すること。

※重要度が「推奨」の項目については、要求を満たさなくてもよい(記入欄が「×」でもよい)が、対応するとした場合(記入欄が「○」「△」「□」)は提案費用内で必ず実現すること。

項目	詳細	詳細	重要度	記入欄	備考
問合せ情報	172	添付ファイルのファイル容量を統一して制限または警告できること。	必須		
	173	添付ファイルをCMSに一括でアップロードできること。 例:zipファイルでアップロードすれば、自動的に展開	推奨		
	174	添付ファイルの閲覧にソフトが必要な場合には、自動的に閲覧方法とダウンロード先が表示されること。	必須		
	175	添付ファイルを削除する際には、他ページで利用されているファイルの場合には削除は行えず、警告が出ること。	必須		
	176	添付ファイルがどのページで利用されているか確認できること。	推奨		
	177	各ページに作成担当課(係)の問合せ先が自動挿入できること。また、手動での変更も可能なこと。	必須		
	178	各ページに問い合わせフォームまたは問い合わせフォームへのリンクを配置できること。(メールアドレスを公開せずに担当課へ問い合わせできること)	必須		
	179	問い合わせフォームには、返信が必要または不要の選択ができ、返信が必要な場合はメールアドレスの入力を必須にできること。	推奨		
	180	問い合わせフォームで、入力項目に合わせて入力可能な文字以外が入力された場合、エラーとできること。(例:電話番号入力欄は数字のみ入力等)	必須		
	181	問い合わせフォームで、入力エラーがあった場合に、閲覧者に対してエラー理由をテキストで表示できること。	必須		
	182	問い合わせフォームの利用者が入力内容を送信前に確認できること。	必須		
	183	SSLによる暗号化を行うこと。	必須		
	184	ご意見・ご要望送信後に受け付けた旨を記載したメールを送信者に自動送信できること。	必須		
	185	問合せがあった場合、管理者と担当者に問合せがあったことを通知するメールが送信されること。(問い合わせ内容本文は送信されないこと)	必須		
	186	各課職員が、システム上で、回答ごとにリファラ情報(どのページから回答が入力されたかわかる情報)を確認できること。	推奨		
	187	問い合わせ内容は、該当する担当者のみセキュリティを保った状態で取得できること。	必須		
188	各課への問合せフォームの設定内容は一元管理され、一度の修正で、全担当課(担当係)の入力フォームに反映できること。	推奨			
189	担当課(担当係)への受付お知らせメールの本文内に記載できる項目を任意に指定できること。 例)件名はメールに記載するが、内容・名前・メールアドレスなどは記載しないというような選択ができる機能	推奨			
190	利用者への受付完了メールの本文内に記載できる項目を任意に指定できること。例)件名はメールに記載するが、内容・名前・メールアドレスなどは記載しないというような選択ができる機能	推奨			
191	入力フォームへのアクセスは、ページ内に貼られているリンクからしか許可されない設定(リファラ制限)が可能であること。例1)URLをブラウザに打ち込んだ場合はアクセスできない。例2)他サイトに許可なく掲載されたリンクからはアクセスできない。	推奨			
アンケート機能	192	作成者がHTMLの知識がなくても簡単な操作で任意のアンケートフォームを作成できること。	必須		
	193	チェックボックス、ラジオボタン、リストボックス、テキストボックス等を設定できること。	必須		
	194	入力フォームで全角・半角・メール形式などの入力制限を設定できること。	必須		
	195	入力フォームで必須項目、文字数制限の指定ができること。	必須		
	196	SSLによる暗号化を行うこと。	必須		
	197	庁内からSSLにより暗号化した上でCSVにてアンケート結果のダウンロードができること。	必須		
	198	フォーム回答数に上限の設定が可能であること。	推奨		
	199	重複送信(同一端末からの複数回利用)を禁止する設定が可能であること。	推奨		
	200	特定の利用者に対してのみフォームを利用できる設定が可能であること。例)ID/PASSが配布されたモニター回答者へのみ、アンケートへの回答を許可することができる。	推奨		
	201	アンケート集計結果を、システム内でグラフ化表示できること。	推奨		
	202	アンケート結果を、システム内でクロス集計できること。	推奨		
203	フォームへの入力があった場合、担当課(担当係)への受付お知らせメール及び、利用者への受付完了メールが自動送信されること。	推奨			
地図機能	204	外部API(GoogleMapsなど)を利用した地図機能を、緯度・経度情報の入力等HTMLソースを修正することなく容易な作業で表示・利用できること。	必須		
	205	地図に複数のポイントを設定できること。	必須		
	206	地図の縮尺や表示サイズ変更、中心座標の移動が容易に行えること。また、ポイントマークの位置についても容易に移動できること。	推奨		
新着表示、RSS配信	207	ページ作成時に新着情報エリアへ掲載するかどうかを設定できること。掲載するに場合は公開されるタイミングで自動掲載されること。その際、新しい情報から順番に表示されること。	必須		
	208	トップページに自動表示される新着情報の件数を管理者が任意に設定できること。	推奨		
	209	トップページに自動表示しきれない新着情報は、新着情報一覧ページに別途表示できること。	必須		
	210	新着情報一覧ページに表示する件数と表示範囲(入力された日数以内に公開されたページを対象範囲とする)を管理者が任意に設定できること。	推奨		
	211	新着情報一覧ページに表示する対象は基本的に全ページだが、第一階層単位で対象とする範囲を管理者が任意に設定できること。	推奨		
	212	サイト全体あるいはカテゴリごとの新着情報を、RSSフォーマットで出力できること。	必須		
携帯・スマートフォンなど	213	パソコンページを作成した際、同時にスマートフォン端末に対応したページも自動作成できること。	必須		
	214	スマートフォンにて閲覧時には自動的にスマートフォン向けサイトを表示させること。	必須		

機能要件対応一覧表

重要度:『必須』…必須要件、『推奨』…可能な限り実現を希望する要件

記入欄:『○』:標準機能として現時点で対応可能で追加費用不要、『△』:標準機能として対応可能で追加費用不要、『△』…オプション/カスタマイズで対応できる、『□』…代替案で対応する、『×』…対応できない

※重要度が「必須」の項目について、一つでも要求を満たさない場合(記入欄が「×」)は失格とする。 ※記入欄が「□」の場合、必ず備考欄に具体的な実現方法を記載すること。

※重要度が「推奨」の項目については、要求を満たさなくてもよい(記入欄が「×」でもよい)が、対応するとした場合(記入欄が「○」「△」「□」)は提案費用内で必ず実現すること。

項目	詳細	詳細	重要度	記入欄	備考
		215 携帯電話(フィーチャーフォン)サイトに掲載するかをページ作成時に選択できること。	必須		
		216 携帯電話ページを作成すると選択した場合、携帯電話用ページはパソコンページを作成するだけで自動的に作成されること。	必須		
		217 階層構造、メニュー構造、デザイン、パンくずリストの異なる複数のサイトを管理できること。 例:議会、病院、博物館等	推奨		
		218 異なるサイトにおいては管理者や運用フローを分けて設定できること。	推奨		
複数サイトの管理		219 異なるサイト間であっても外部リンク扱いではなく、内部リンク扱いとして設定できること。	推奨		
		220 イベントカレンダーは月単位で表示できること。	必須		
		221 カテゴリごとに絞り込んでイベントカレンダーを表示できること。	必須		
		222 施設ごとに絞り込んでイベントカレンダーを表示できること。	必須		
		223 イベントのカテゴリをわかりやすいアイコン(凡例)で表示すること。	必須		
公開ホームページ	イベントカレンダー	224 イベントカレンダーを開いた当日に開催しているイベントを目立つ位置にわかりやすく表示できること。	推奨		
		225 日付やカテゴリ、施設やキーワードなど、イベントページにある情報を指定してイベント詳細検索ができること。	推奨		
		226 メンテナンス可能な辞書機能を持つ自動翻訳システムを導入すること。(対象言語は英語、中国語繁体字、中国語簡体字、韓国語)	必須		
		227 各ページ及び総数についてページビュー数・ユーザー数・トラフィック数・参照元等が解析可能であること。	必須		
		228 上記でカウントしたものを時間・日・週・月・年ごとにカウント可能であること。	必須		
	アクセス解析	229 集計結果を数値およびグラフで表示できること。	必須		
		230 CSVファイル等で出力可能であること。	必須		
		231 パナー広告のクリック数をカウントできること。	必須		
	アクセシビリティ対応	232 閲覧者がキーボード操作のみで極力サイトを利用できること。	必須		
		233 閲覧者が文字サイズ、背景色を変更できること。	必須		
234 一般的な音声読み上げソフトを利用して正しく読み上げられること。		必須			
サイト内検索	235 各ページの見やすい位置にサイト内検索窓が設置できること。	必須			
	236 サイト内の全文検索機能を有すること。	必須			

2. データセンター要件

立地条件その他リスク		237 日本国内であること。	必須		
		238 津波、高波、洪水、土砂崩れ等の自然災害の発生する恐れのない場所に立地していること。	必須		
		239 強固な地盤(第一種地盤等)に立地し、液状化危険度が低いこと。	必須		
		240 保守拠点から30分以内で駆けつけ可能であること。	推奨		
建物		241 1981年6月改正の建築基準法に準拠していること。	必須		
		242 耐震、制震、免震設計などの構造により、震度6強の地震に対して耐えうる構造となっていること。	必須		
		243 火災報知システム、消火設備などの装置及び耐火構造により火災被害の拡大を最小限に防止する設備を備えていること。	必須		
		244 避雷針等による避雷設備を備えること。	必須		
		245 建物自身に免震構造を有すること。(建物基礎との間に免震装置を設置していること。)	推奨		
サーバ室及びデータ保管室		246 サーバラックは施設管理すること。	必須		
		247 メインとなるサーバはラック単位で管理し、ラック内は受託業者が管理するサーバのみ設置すること。	推奨		
セキュリティ		248 IDカードや生体認証による入退室管理がされていること。	必須		
		249 24時間防犯カメラ監視による入退室チェックを実施すること。	必須		
電気設備		250 自家発電機を備える等、停電時に自動切換えをし、最低48時間以上運用可能なこと。	必須		
空調設備		251 サーバ運用に最適な湿度・温度を維持すること。	必須		
		252 PUEが1.5以下である効率化された空調システムを採用すること。	推奨		
通信設備		253 回線は契約会社の異なる事業者にて2経路以上備えること。	必須		
設備運用		254 24時間365日常駐監視していること。	必須		
視察		255 データセンター内の主要な設備について視察可能であること。	推奨		
認証		256 データセンターにおいて、公的資格であるISO/IEC27001を取得していること。	必須		